



令和5年度12月補正予算の概要

福岡県



令和5年度12月補正予算のポイント

予算編成の考え方

- 「令和5年梅雨前線豪雨災害の復旧・復興対策」に取り組むとともに、「安全・安心の確保」に必要な経費を計上
- 人事委員会勧告に基づく給与改定を実施

補正予算の規模

(単位：百万円)

区分	当初予算 A	現計予算 B	12月補正 予算 C	12月補正後 予算 D=B+C
一般会計	2,197,509	2,265,976	12,518	2,278,494
特別会計	982,964	982,964	0	982,964
計	3,180,473	3,248,940	12,518	3,261,458

主な内容

(単位：百万円)

項目	予算額	財源内訳			
		特定財源			一般財源
		国庫	県債	その他	
○ 令和5年梅雨前線豪雨災害の復旧・復興対策	6,971	3,368	3,227		376
○ 安全・安心の確保	76			36	40
○ 給与改定	5,471	526			4,945
合計	12,518	3,894	3,227	36	5,361

↓

・繰越金 29億円
・財政調整基金等三基金 25億円



令和5年梅雨前線豪雨災害の復旧・復興対策

○ 河川の氾濫やがけ崩れが発生した箇所の再発防止対策を推進 69億5,323万4千円

- ・ 河川の氾濫が発生した箇所の河道拡幅工事等を実施
[箇所] 巨瀬川（久留米市、うきは市）、黒川（朝倉市）ほか6箇所
[負担割合] 国1/2、県1/2
- ・ 市町村が実施する斜面对策工事を支援
[箇所] 鶴地区（東峰村）、東地区（東峰村）ほか11箇所
[負担割合] 国5/10、県4/10、市町村1/10



<巨瀬川の被害状況>

○ 被災した国・県指定文化財の復旧を支援 1,752万4千円

- ・ 市町村等が実施する国指定文化財の復旧工事を支援
[箇所] 焼ノ峠古墳（筑前町）、大宰府学校院跡（太宰府市）ほか4箇所
[負担割合] 国 70～85%、県 7.5～12%、市町村等 7.5～18%
- ・ 市町村等が実施する県指定文化財の復旧工事を支援
[箇所] 織幡神社のイヌマキ天然林（宗像市）ほか2箇所
[負担割合] 県1/2、市町村等1/2



<大宰府学校院跡の被害状況>



安全・安心の確保

新規

○ 子育て家庭が利用しやすい病児保育の提供体制を整備 7,652万8千円

- ・ 保育士の確保を支援するため、求人活動や雇用条件の調整を実施
- ・ 新設、増改築に要する事業者負担を県独自で助成

[対象者] 病児保育施設

[補助対象] 新設及び増改築工事

[補助上限] 3,170万5千円／施設

[補助率] 国3/10、県4/10※、市町村3/10 ※事業者負担1/10を県が負担

[新設及び増改築工事に対する補助金]

国補助 3/10	県補助 4/10 3,170万5千円	市町村補助 3/10	事業者負担 1/10→ ゼロ
国+県+市町村 上限：7,926万4千円			

- ・ 利用定員拡大のためのベッド等の整備に対する県独自の補助金を創設

[対象者] 増改築や既存施設の活用※により利用定員を拡大する病児保育施設

[補助対象] ベッド、エアコン、パーテーション 等

[補助上限] 定員1名増につき44万6千円、最大266万6千円

[補助率] 2/3

※新設の場合は国の補助金あり（補助率:国1/3、県1/3、市町村1/3）



給与改定

○ 人事委員会勧告に基づく給与改定を実施 54億7,094万6千円

- ・ 給料表の引上げ（平均1.08%増）
- ・ 期末・勤勉手当の0.10月分引上げ（年間支給月数 4.40月分→4.50月分）